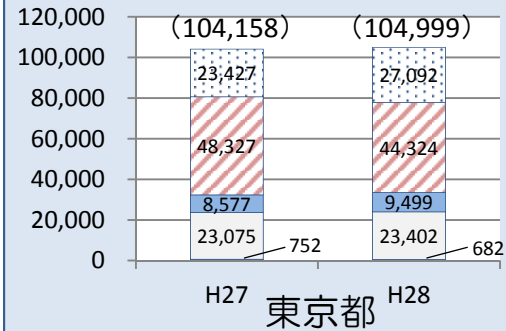


平成28年病床機能報告結果

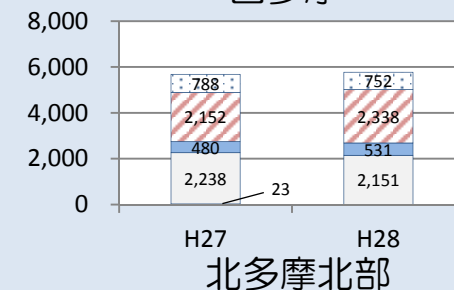
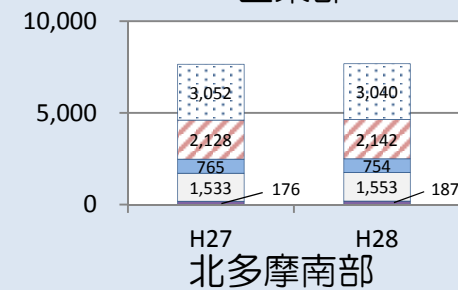
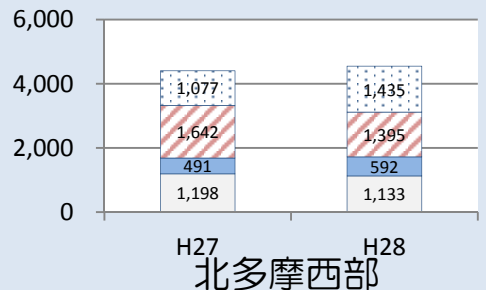
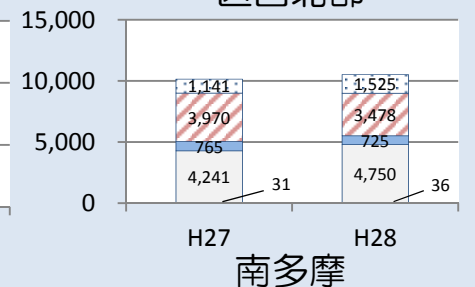
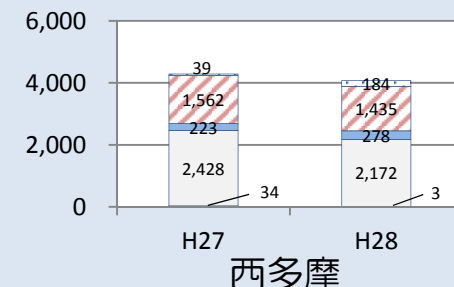
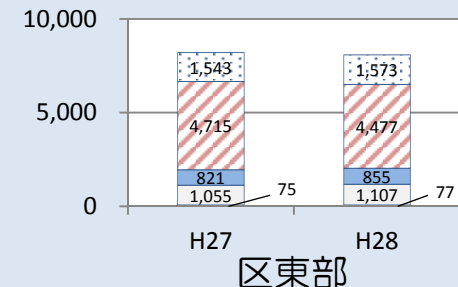
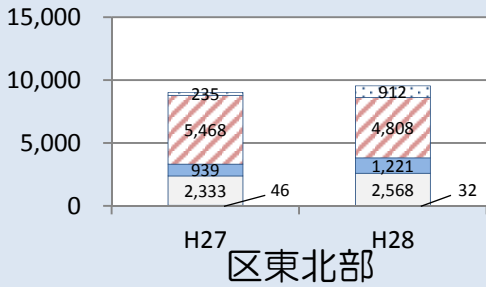
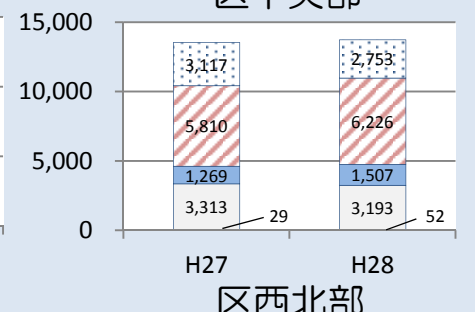
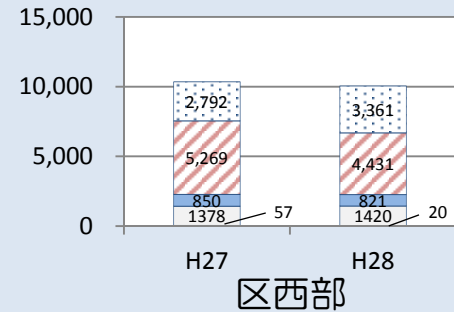
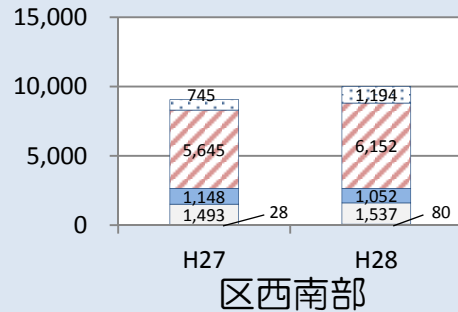
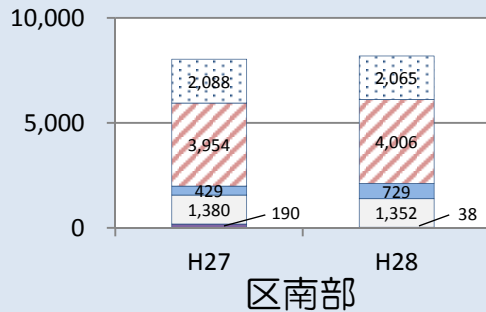
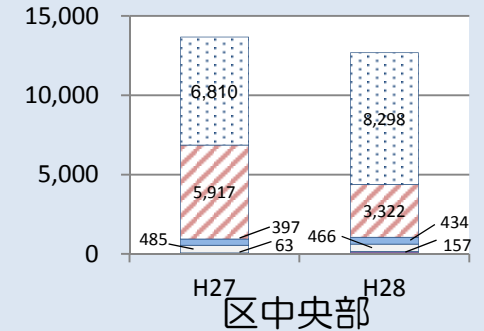
H27-28比較 <4機能別許可病床数>



<結果の概要(東京都)>

○平成27年結果に比べ、病床数全体は、841床増
 (機能別増減) 高度急性期機能 3,655床増
 急性期機能 4,003床減
 回復期機能 922床増
 慢性期機能 327床増

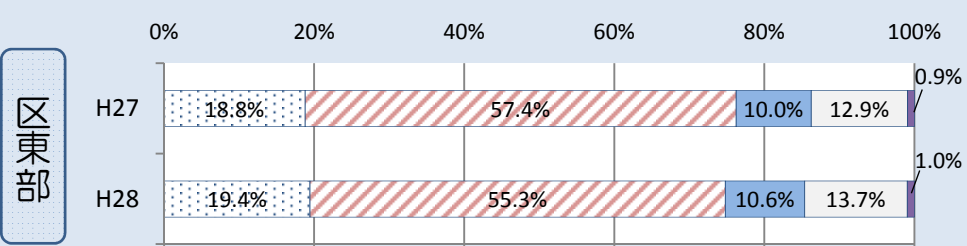
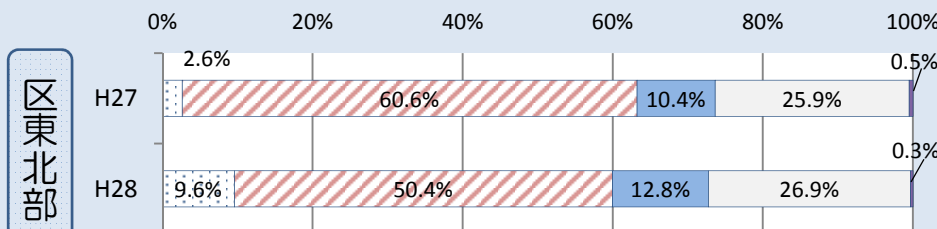
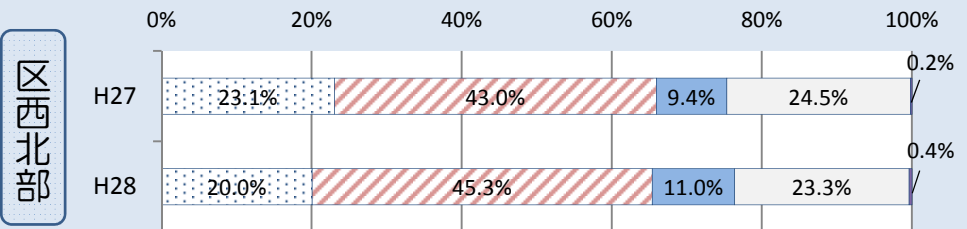
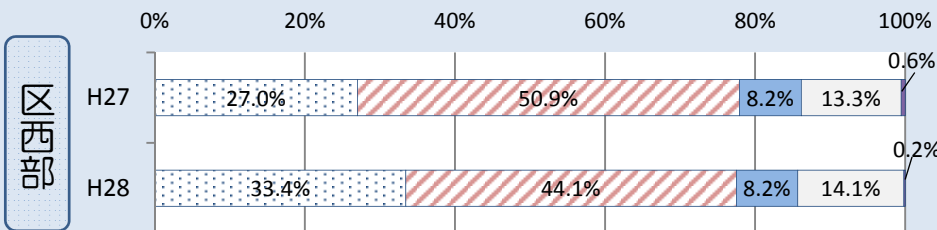
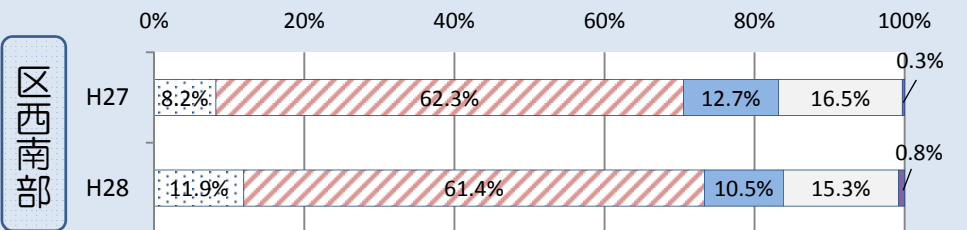
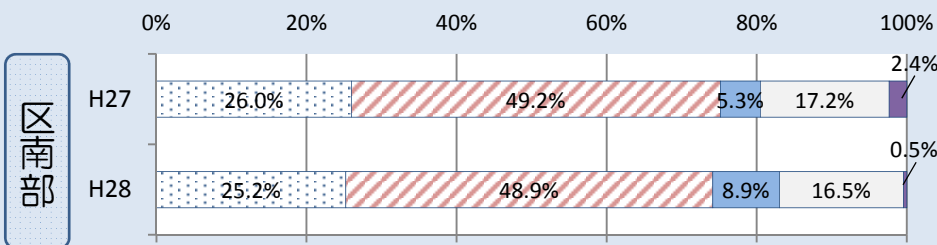
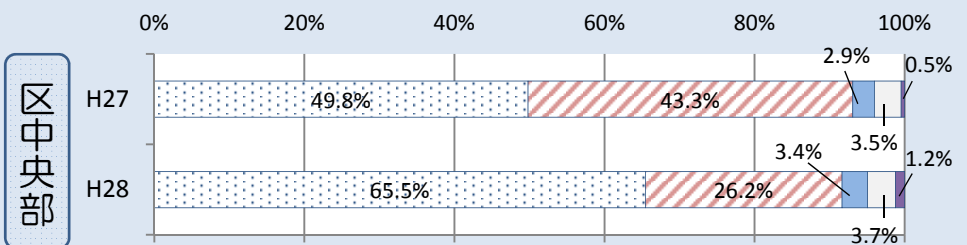
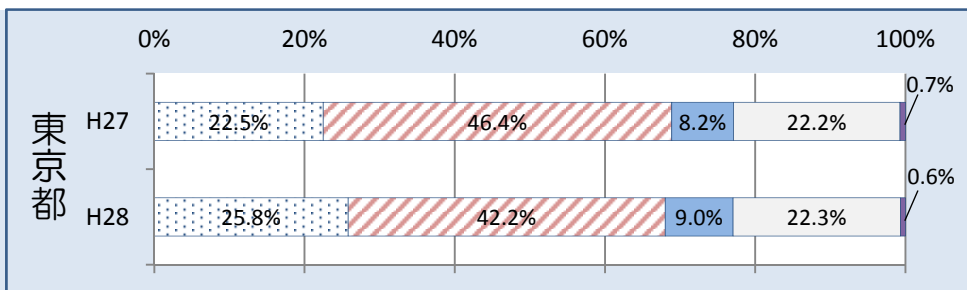
凡例
 ■ 高度急性期 ■ 急性期 ■ 回復期
 □ 慢性期 ■ 休棟等



平成28年病床機能報告結果

資料 1 (2/4)

H28-27比較 <4機能別許可病床数の割合／区部>



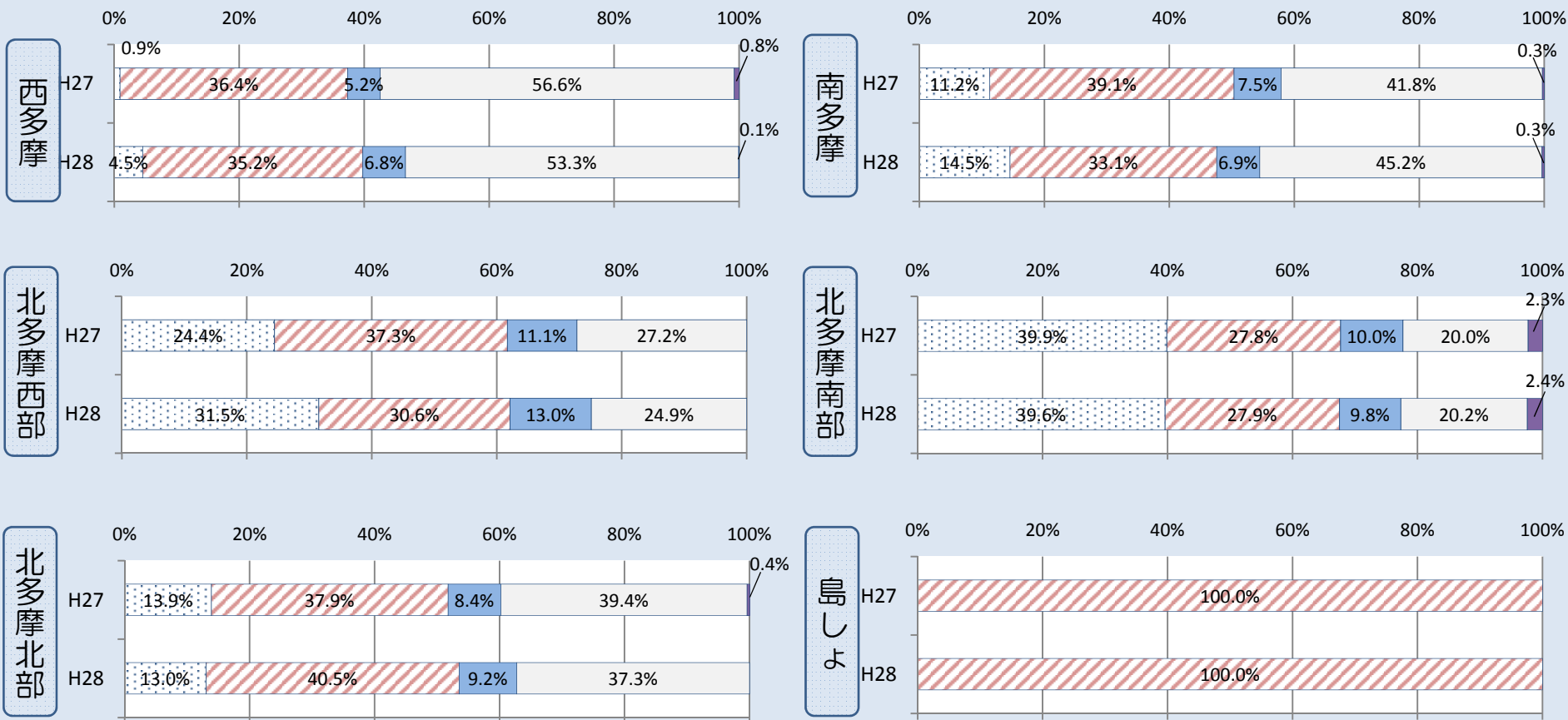
凡例

- 高度急性期
- 急性期
- 回復期
- 慢性期
- 休棟等

平成28年病床機能報告結果

資料 1 (3/4)

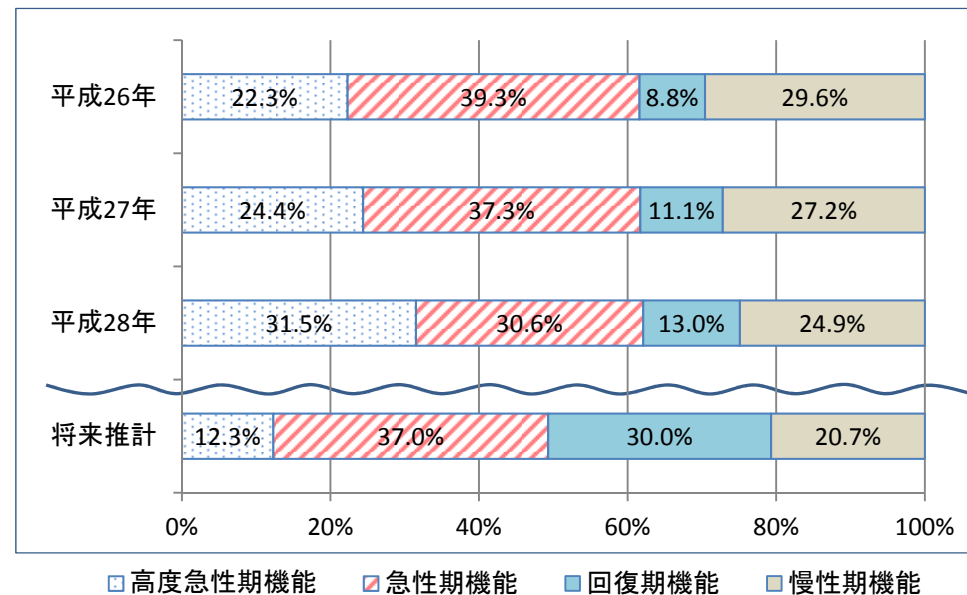
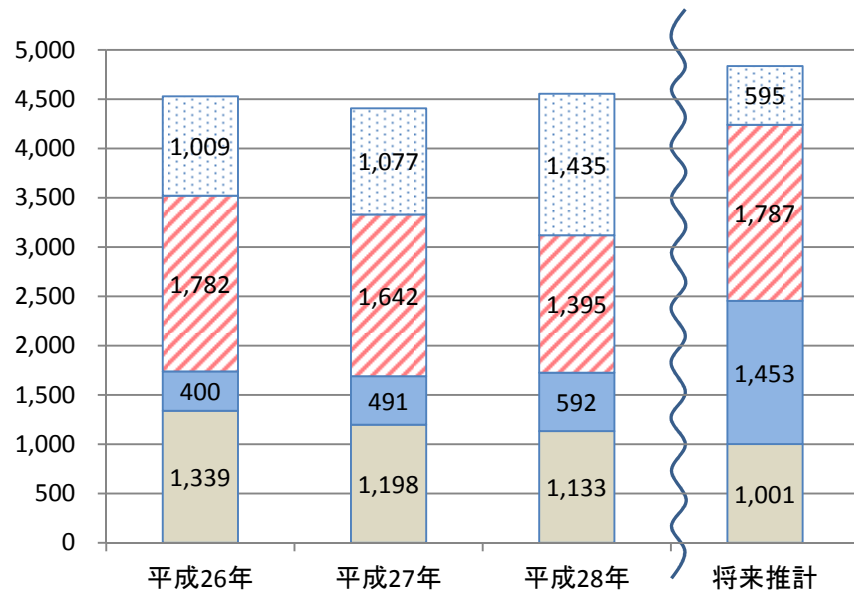
H28-27比較 <4機能別許可病床数の割合／多摩・島しょ>



平成28年病床機能報告結果

資料 1 (4/4)

<病床機能報告における4機能ごとの病床数(北多摩西部)>



	高度急性期機能	急性期機能	回復期機能	慢性期機能	計
平成26年	1,009	1,782	400	1,339	4,530
	22.3%	39.3%	8.8%	29.6%	100.0%
平成27年	1,077	1,642	491	1,198	4,408
	24.4%	37.3%	11.1%	27.2%	100.0%
平成28年	1,435	1,395	592	1,133	4,555
	31.5%	30.6%	13.0%	24.9%	100.0%
将来推計	595	1,787	1,453	1,001	4,836
	12.3%	37.0%	30.0%	20.7%	100.0%

<H27→H28主な変動要因>

- 高度急性期機能(増) } 急性期から高度急性期への機能変更
- 急性期機能(減) }
- 回復期機能(増) } 慢性期から回復期への機能変更
- 慢性期機能(減) }

※各年の病床機能報告結果に、休棟等と回答した病床数は含まない。